



i ミーティング
の動画はここから見るコケー！

各小学校にゆかりのある遺跡がモデルとなった歴史キャラクター「土器ドキモンスター」の魅力をPRするポスターを作成し、クイズや寸劇など、工夫を凝らした発表を行いました。

史跡上野国佐位郡正倉跡の八角形倉庫がモデルの「ハッソーくん」について発表しました。



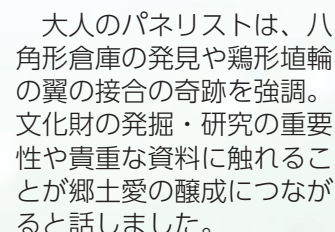
◀ 殖蓮小学校の児童が制作したポスター。ハッソークんと殖蓮地区の魅力をもっと広めたいという思いをアピールしました

赤堀茶臼山古墳の鶏形埴輪がモデルの「ハニ・ワトリー」について発表しました。

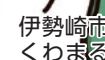
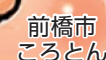
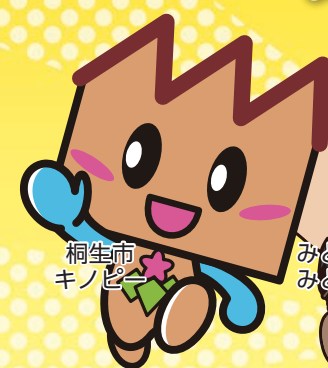


◀赤堀小学校の児童が制作したポスター。ハニ・ワトリーと小菊の里とのコラボレーション企画やハニ・ワトリーマンホールなどを提案しました

パネリストそれぞれの専門的な立場から本市の持つ豊富な文化財と歴史の深さについて解説し、郷土愛の醸成について意見や提案が出されました。



大人のパネリストは、八角形倉庫の発見や鶏形埴輪の翼の接合の奇跡を強調。文化財の発掘・研究の重要性や貴重な資料に触れることが郷土愛の醸成につながると話しました。



KOMMITは、4市1町が力を合わせてごみ減量に取り組むための合言葉です。桐生市(K)、前橋市(M)、みどり市(M)、伊勢崎市(I)、玉村町(T)の頭文字を組み合わせた名称で、「COMMIT(責任を持って取り組む)」という意味も込められています。

問 資源循環課 (☎27-2732)

伊勢崎市もごみ減量に
“KOMMIT”！
みんなで頑張ろう！

	前橋市	桐生市	伊勢崎市	みどり市	玉村町
令和６年度実績	708g	880g	776g	867g	788g
交付金上限	609g	752g	689g	723g	676g
交付金上限まで残り	99g	128g	87g	144g	112g

食品ロス削減を心がけ食べ切れる量を買う・作る、ごみの量を減らすために使えるものは繰り返し使う、分別をしっかりと行う、生ごみの水切りをするなどできることから始めましょう。

※食品ロス関連の記事は、本紙12ページへ



1人1日当たりのごみ焼却量を令和6年度実績の776グラムから**87グラム減量**する必要があります。



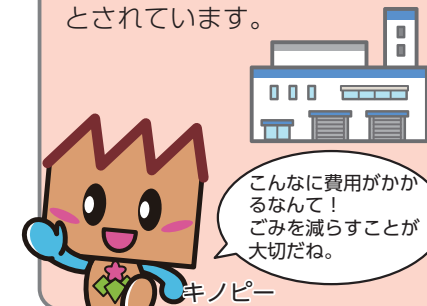
令和2年度のごみ焼却量から**マイナス16%**のごみ削減が必要！



ごみ処理に、より多くの費用
がかかってしまいます。



4市1町で整備する焼却施設は、**数百億円規模**の費用が必要とされています。



令和11年度までのごみ減量の進捗状況を基に、令和12年度に策定する基本設計で決定予定です。

